

新型コロナワクチン「3回目追加接種」の取り組みを進めます

狛江市では、LINE予約の導入や若者を中心とする接種促進プロジェクト「SAVE KOMAE PROJECT」等の各種施策の推進により、日本全体の接種率と比較しても高い水準の接種率を誇っています。

現在、「第6波」が懸念されているところですが、厚生労働省が示した基本方針に基づき、狛江市がこれまでの取り組みを通じて得た知見や経験等を生かしながら、希望する全ての市民がスムーズかつ安心して安全な追加接種を受けられる体制の構築に向けて準備を進めていきます。

1. 補正予算額

156,569千円

【主な内訳(抜粋)】

108,095千円	コールセンター、会場の設置・運営(事務スタッフ、医師等)、接種券作成・発送等の委託費
5,160千円	移動困難者支援(シャトルバス、タクシー運賃助成、駐車場借上げ)
3,000千円	ディープフリーザー用バッテリー

2. スケジュール

3回目追加接種クーポン券発送

接種履歴に基づき、2回目接種完了から8カ月が経過する方に対して、**2月上旬以降**、順次発送
※先行接種をしている医療従事者に対しては、先行して発送

接種会場(集団接種)

<11~12月>	1・2回目接種に対応(12月18日(土)で市内集団接種会場は一旦終了)
<1月~2月中旬>	必要に応じて医療従事者等追加接種のためのスポット接種を実施(市役所内)
<2月下旬>	集団接種会場を再開(市内2カ所)

12月19日(日)以降の1・2回目の接種対応

<16歳以上>	2月下旬の集団接種会場開設にあわせて市内での接種を再開 ※集団接種会場再開までに接種を希望する方は、都の集団接種会場を利用
<12~15歳>	市内の小児科で継続して接種を実施

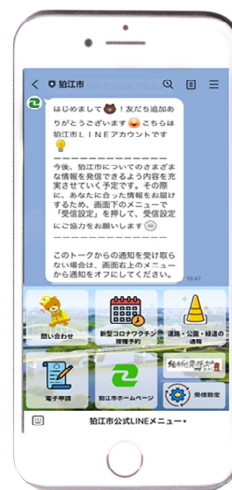
3. 予約方法

接種予約方法(流れ)

7月31日までに2回目接種を完了した65歳以上の方	2回目接種完了後から8カ月を経過した日以降で、あらかじめ個人ごとに接種日・時間帯を市が設定し、接種券発送と同時に通知する。 ※市が設定した予約を変更したい方は、コールセンターで変更可能 (例):令和3年7月1日~31日に2回目接種をした方 ⇒ 令和4年4月1日以降の日程で市があらかじめ予約を設定
それ以外の方で、2回目の接種が完了した方	2回目接種完了から8カ月を経過した日の翌日以降に、ご自身で LINE またはコールセンターで予約。
1・2回目未接種者	ご自身で LINE またはコールセンターで予約。

3回目接種対象者数と接種時期

接種可能月	(2回目接種完了月)	対象者概数
令和3年12月	令和3年3・4月	約400
令和4年1月	令和3年5月	約1,200
令和4年2月	令和3年6月	約13,000
令和4年3月	令和3年7月	約15,000
令和4年4月	令和3年8月	約19,000
令和4年5月	令和3年9月	約10,000
令和4年6月	令和3年10月	約4,000
令和4年7月	令和3年11月	約250



4. 現在のワクチン接種状況 (参考)

狛江市の接種率(11月21日現在)および接種体制

年代別			世代別		
年齢	1回目	2回目	1回目	2回目	世代
12~15歳	65.8	63.4	79.1	76.8	若者
16~19歳	81.7	80.0			
20歳代	79.1	76.1			
30歳代	81.5	79.6			
40歳代	84.5	83.2	86.2	85.1	中間
50歳代	88.0	87.0			
60~64歳	90.3	89.4	94.1	93.3	高齢
65歳~	94.9	94.2			
全体	88.2	86.7			

【内容に関する問い合わせ】
 狛江市 福祉保健部 新型コロナ予防接種室長:田部井
 電話:03-3430-1111(内線2502)